

市民協働による地域
づくりについて



新巻 満雄 議員

質問…市の考える市民参加の地域づくりについて伺います。

答弁…市民が自治や市政に積極的に参加し協働してこそ、地域が自主的かつ自立的に決定し、地方自治を実現していくことができるという強いメッセージを出しています。市民とは、個人、法人、あるいは自治会などの各種団体とありますが、これらの多様な主体の集まりである市

民と市議会、そして市役所とがそれぞれの持つ役割や行動規範、そして責任を認識し、地域課題の解決や安全で安心な魅力のある地域の創造のためにも取り組んでいくことが市民参加、市民協働の地域づくりであると

考えています。

質問…行政と自治会長連絡協議会との連携について伺います。

答弁…定期的に役員会や研修会

等において、自治会加入率の減少はもちろんのこと、自治会が有する地域課題について、その解決の方策を検討したり、市からの情報提供を行わせていただくなど、密接に連絡調整を行っています。こうした活動は、市民参加のまちづくりには必要不可欠なものと考えていますので、連携して課題解決へともに取り組んでいきます。

一般質問



大豆生田 春美 議員

災害時の備蓄品管理
について

質問…避難所における備蓄品の管理方法を伺います。

答弁…災害時に使用する備蓄品の在庫管理につきましては、購入時に消費期限のデータをパソコンに登録して管理すると共に、備蓄品本体にも期限を表示し、防災倉庫に備蓄しています。

質問…今、問題になっているのが生理の貧困です。防災備蓄品から必要な方に生理用品を配布

できないか伺います。

答弁…備蓄品のうち衛生用品については、使用期限経過後においても使用可能なものもありますので、期限等を考慮しながら提供できると考えています。備蓄品として生理用品を国際医療福祉大学に提供いたしました。

これは報道等で困窮している学生の事を知ったからです。コロナ禍にあつて困っている学生さ

んがいましたら、差し上げて頂きたいとお伝えしてあります。また、備蓄品ではございませんが、今回一般会計補正予算の中に、社会福祉協議会への補助金を計上しています。この中には生活支援の日用品として、生理用品も含まれています。市としては、日用品を配布することと一緒に、生活困窮の状況を聞き取りながら対応をしていきます。